

ペットの避難用品・備蓄品チェックリスト

1. 避難用品

<犬の場合>

- ☐首輪とリード（逸走対策として小型犬などはリードを付けた上でキャリーバッグに入れる）
- ☐クレートやケージ（扉のついたもの）
- ☐犬用靴下やバンテージ（大型犬を徒歩で避難させる場合、瓦礫などによる怪我を防止する）

<猫の場合>

- ☐キャリーバッグやケージ（経年劣化によりプラスチック製の組み立て式キャリーバッグが分解したり、扉が開いたりしないように、ガムテープなどで周囲を固定するとよい）

2. 備蓄品と持ち出す際の優先順位

<優先順位 1 動物の健康や命に係わるもの>

- ☐療法食、薬
- ☐ペットフード、水（少なくとも5日分〔できれば7 日分以上〕）
- ☐キャリーバッグやケージ（猫や小動物には避難時に欠かせないアイテム）
- ☐予備の首輪、リード（伸びないもの）
- ☐ペットシート
- ☐排泄物の処理用具
- ☐トイレ用品（猫の場合は使い慣れた猫砂、または使用済猫砂の一部）
- ☐食器

<優先順位 2 情報>

- ☐飼い主の連絡先と、ペットに関する飼い主以外の緊急連絡先・預け先などの情報
- ☐ペットの写真（印刷物とともに携帯電話などに画像を保存することも有効）
- ☐ワクチン接種状況、既往症、投薬中の薬情報、検査結果、健康状態、かかりつけの動物病院などの情報

<優先順位 3 ペット用品>

- ☐タオル、ブラシ
- ☐ウェットタオルや清浄綿（目や耳の掃除など多用途に利用可能）
- ☐ビニール袋（排泄物の処理など他用途に利用可能）
- ☐お気に入りのおもちゃなど匂いがついた用品
- ☐洗濯ネット（猫の場合は屋外診療・保護の際に有用）など
- ☐ガムテープやマジック（ケージの補修、段ボールを用いたハウス作り、動物情報の掲示など多用途に使用可能）